

連合岩手東北地域協議会2026春闘討論集会 ～こだわろう！くらしの向上 ひろげよう！仲間の輪～

～日本の実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、これからの
“賃上げノルム”にしよう～

私たちは、実質賃金マイナスの状況から脱却し、くらしの向上と労働力の価値を高めるため、東北に集う構成組織の仲間と2026春闘討論集会を開催しました。

連合岩手からは佐々木副事務局長から春季生活闘争方針についての説明をしていただきました。

その後は、構成組織が春闘方針や課題等を報告し、情報の共有化をはかりました。

開催日時 2026年2月26日（木）18：30～
開催場所 ワークインのへ



議長 日野 優太
(二戸市職員労働組合)



連合岩手 副事務局長
佐々木 正人様



参加組合からは賃上げに対し、業種業態による様々な課題についての報告もありました。



賃上げ以外には労働時間の削減と年間休日の増加、社員区分による賃金格差の見直し、定年年齢の延長、育児制度の見直し、諸手当の見直し、フレックスタイムの見直し、ワクチン接種の全額補助など組合ごとに様々な付帯要求にも取り組みを進めています。



参加構成組織

- ①二戸市職員労働組合
- ②東京・銀座ファッションユニオン
- ③東北電力労働組合盛岡支部
- ④日本郵政郵政グループ労働組合
岩手東北支部
- ⑤岩手県教職員組合東北支部
- ⑥岩手県高等学校教職員組合
(二戸支部・久慈支部)
- ⑦PJ二戸フーズ労働組合
- ⑧オールユニバースユニオン
- ⑨全自交玉川観光支部
- ⑩ベルジョイスユニオン
- ⑪社会福祉事業団職員労働組合
中山支部